

1. 件名：九州電力(株)川内原子力発電所第2号機の安全保護盤取替工事適合性
確認検査記録の一部不備に関する面談

2. 日時：令和2年11月6日 09時30分～10時20分

3. 場所：原子力規制庁2階打合せスペース(TV会議システムを利用)

4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

上田企画調査官、渋谷主任原子力専門検査官、

平川主任原子力専門検査官、大江原子力専門検査官、

小野原子力専門検査官

九州電力(株)川内原子力発電所 保修課 課長 他 計8名

5. 要旨

川内原子力発電所第2号機原子炉安全保護盤取替工事の使用前検査時に、適合性確認検査記録の一部にチェック漏れが確認されたことから、検査を中断しているが、九州電力(株)から、検査記録の一部不備の要因等の概要について説明したい旨の申し出があったことから、面談を行った。

九州電力(株)から資料に基づき、検査記録の一部不備の要因及び対応方針等について説明を受けた。

原子力規制庁は、当該工事に係る使用前検査を再開するには、検査体制や成績書のチェック体制に問題がなかったかについて、改めて原子力規制庁に説明する必要がある旨、九州電力(株)に伝えた。

○九州電力(株)からは、了解した旨の回答があった。

6. その他

配付資料：川内2号機原子炉安全保護盤取替工事 適合性確認検査記録の一部
不備の要因等の概要

以上